

令和元年9月26日

各位

会社名 株式会社軽自動車館  
(コード番号 7680 TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役 阿部章一  
問合せ先 取締役管理部長 三上裕史  
TEL 011-776-1000  
URL <http://www.keijidousyakan.com/>

事業計画の概要について

【単体】

(単位：千円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成31年4月期 (実績)	2,174,700	77,602	73,331	47,678	924.00円
令和2年4月期 (計画)	2,583,373	47,664	44,100	28,647	555.19円

【令和2年4月期業績予想の前提条件】

(1) 当社全体の見通し

我が国経済は、底堅い企業収益や雇用環境の改善などを背景に、この数年間は堅調に推移してまいりましたが、ここに来て米中貿易摩擦問題等により世界経済の景気減速懸念が顕在化する様相を呈してきており、先行きは不透明感を増してきております。

当社の属する自動車販売業界においては、普通車の新車販売台数は平成30年から前年比マイナスに転じており、令和元年上半期も回復の兆しは見えるものの、引き続き前年を下回る状況が続いております。軽自動車の新車販売台数に関しては、平成30年は堅調でしたが、令和元年上半期は前年を下回る結果となりました。

一方、令和元年上半期における中古車の販売台数については、普通車が前年比100.2%、軽自動車が同100.6%といずれも前年を上回っております。特に当社の取り扱う中古の軽自動車に関しては、平成29年以降は堅調な販売状況が続いております(出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ・一般社団法人全国軽自動車協会連合会統計データ)。

今年10月に予定されている消費税増税により、一時的に売上が減少する可能性があ

りますが、業績への影響は限定的であり、今後も堅調な販売状況が続くものと予想しております。

## (2) 業績予想の前提条件

### ①売上高

当期（令和2年4月期）は、新規に1店舗の出店を計画しておりますが、現時点において具体的な出店候補地は決まっておらず、出店の時期が計画より遅れる可能性があります。その場合、当初計画より新店の売上高が減少することとなりますが、一方で既存店の販売状況は計画を上回る推移を見せております。この結果、売上高は2,583,373千円（前期比18.8%増）と予想しております。

### ②売上原価、売上総利益

前期における店舗別の台当たり売上総利益額を参考にし、四輪駆動車の販売比率など店舗ごとの特徴を加味したうえで売上総利益額を見積もっております。この結果、売上総利益は650,183千円（前期比17.0%増）と予想しております。

### ③販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は前期の実績を基に、ベースアップ及び新規出店に伴う人員増による人件費の増加、買取店出店に係る諸費用、新店のオープン広告などの広告宣伝費等を考慮し、602,518千円（前期比26.1%増）と予想しております。この結果、営業利益は47,664千円（前期比38.6%減）と予想しております。

### ④営業外損益、経常利益

営業外収益及び営業外費用は、主に保険料等の還付金収入及び支払利息であり、還付金収入は前期の実績を考慮して見積もっており、支払利息は事業計画に沿った借入予想に基づいて見積もっております。この結果、経常利益は44,100千円（前期比39.9%減）と予想しております。

### ⑤当期純利益

予想した経常利益に対し、法人税等の15,453千円を控除した結果、当期純利益は、28,647千円（前期比39.9%減）と予想しております。

以上

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保障するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれらに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他多様な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。